

「NO！スポハラ」活動について

公益財団法人日本スポーツ協会
インテグリティ推進部



「NO！スポハラ」活動について



●2013年4月25日に、「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」を採択してから10年目となる2023年4月25日、「NO！スポハラ」活動を始動

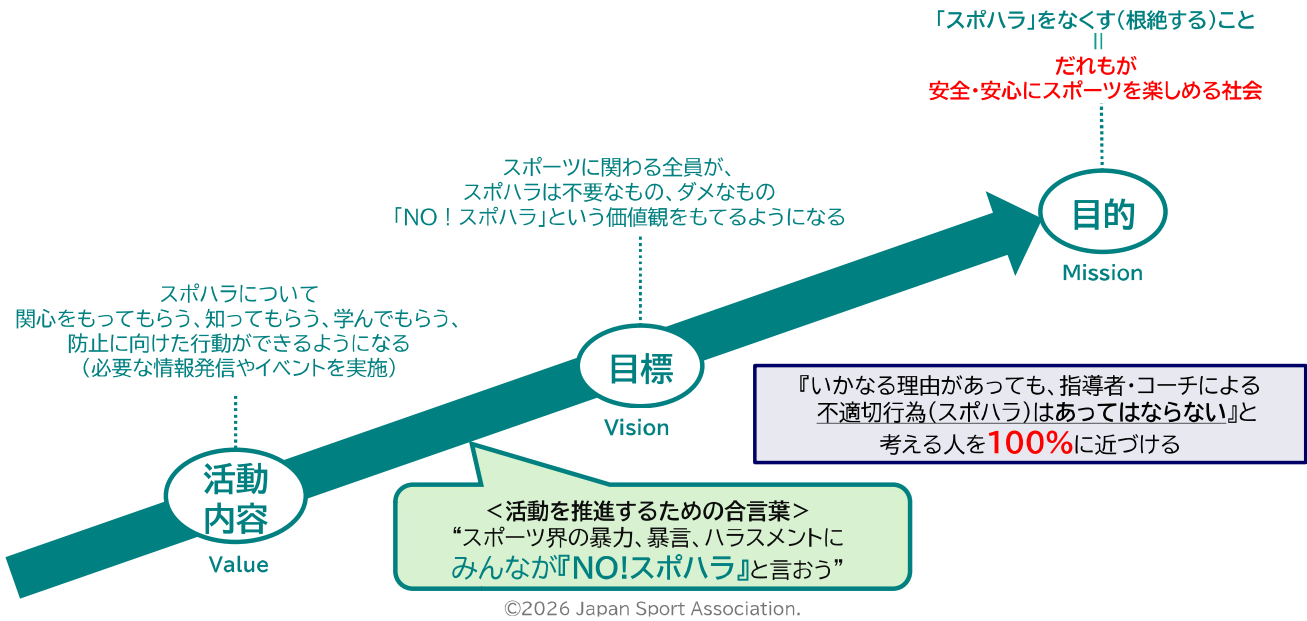
「スポーツ・インテグリティの確保に関する協力覚書」
ー「NO!スポハラ」活動の持続的発展に向けてー



「NO！スポハラ」活動 特設WEBサイト
<https://www.japan-sports.or.jp/spohara/>



「NO！スポハラ」活動のコンセプト



1. 不適切行為への対応



【受付方法】

- WEBフォーム(随時)
- 電話(火・木の午後)

スポーツにおける暴力行為等相談窓口

JSPOでは、スポーツ現場における暴力行為等に関する相談に対応するため、「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。Web(相談フォーム)、電話にてご相談を受け付けております。スポーツ現場で起こった不適切行為によりお困りの方はどなたでも無料でご相談いただけます。

※保護者の方は「大人の方はこちら」からご相談ください

子ども向け相談窓口

スポーツにおける暴力行為等相談窓口

JSPO

相談窓口ってなに?
 相談したい
 よくある質問

大人向け相談窓口

スポーツにおける暴力行為等相談窓口

JSPOでは、スポーツ現場における暴力行為等に関する相談に対応するため、スポーツにおける暴力行為等相談窓口を設置しています。

相談窓口の受付時間: 19:00(土日祝日を除く)～23:00(翌朝5時)まで
 ※相談は24時間受付可能です。相談窓口の受付時間外は、相談窓口の受付時間外に相談する行為等(相談は24時間受付可能)に限ります。相談窓口の受付時間外は、相談窓口の受付時間外に相談する行為等(相談は24時間受付可能)に限ります。

当窓口の取扱範囲

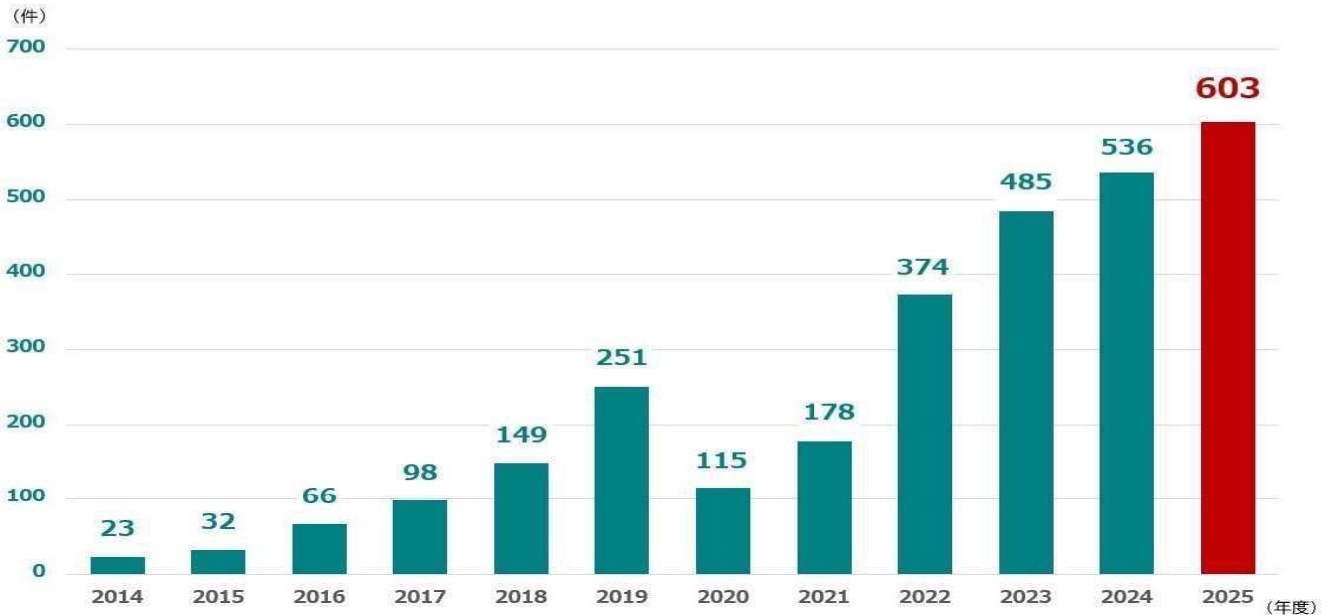
◎対象となる行為等
 ●JSPOが認定する暴力行為等相談窓口(相談窓口)

◎対象となる行為等
 ●スポーツ活動又はそれに伴う活動において行った暴力、暴言、ハラスメント、差別的言動、不適切な指導等

◎対象となる行為等
 ●スポーツ活動又はそれに伴う活動において行った暴力、暴言、ハラスメント、差別的言動、不適切な指導等

◎対象となる行為等
 ●スポーツ活動又はそれに伴う活動において行った暴力、暴言、ハラスメント、差別的言動、不適切な指導等

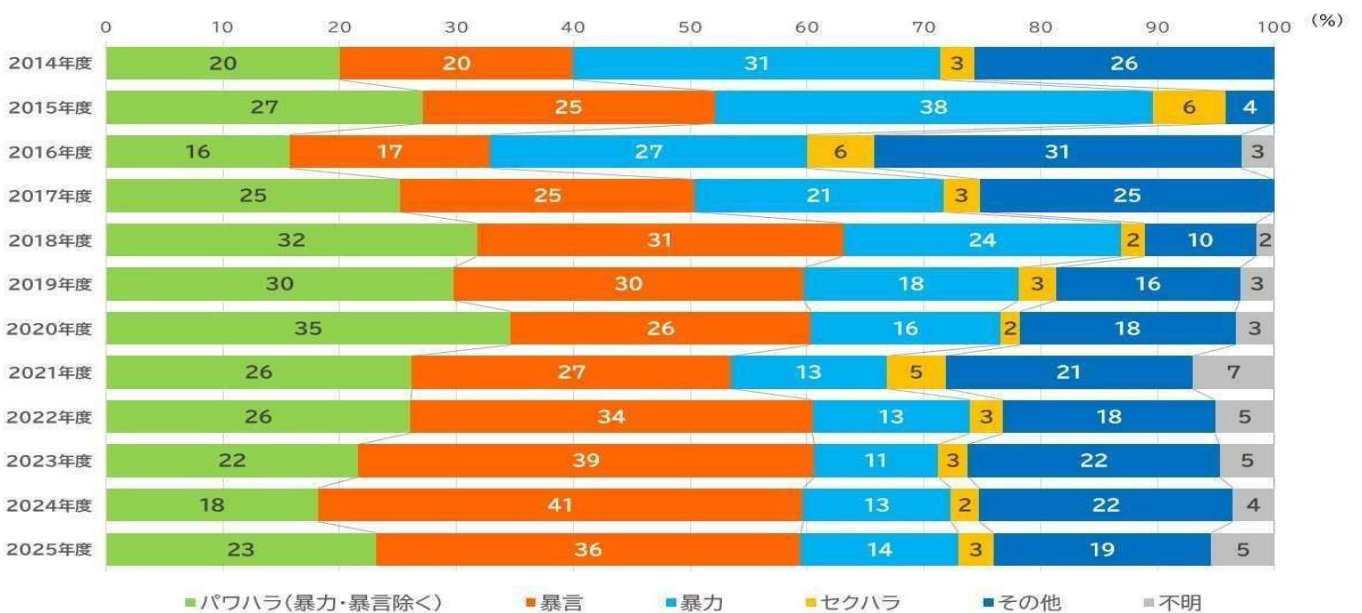
1. 不適切行為への対応



※2025年度相談件数:603件(大人向け窓口:564件、子ども向け窓口:39件)

▲年度別相談件数推移(2025年度末現在)

1. 不適切行為への対応



▲相談内容内訳割合の年度別推移(2025年度末現在)

※構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

1. 不適切行為への対応



スポーツにおける暴力行為等相談窓口

ぼうりよくこういとうそうだんまどどち

※JSPO・・・公益財団法人日本スポーツ協会

子ども向け相談窓口への相談件数

年度	件数
2022年度	20件
2023年度	46件
2024年度	61件
2025年度	39件

©2026 Japan Sport Association.

2. 予防・啓発活動



わたSHIGA輝く国スポ

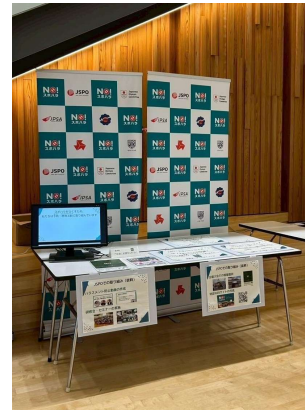


開会式会場 横断幕



開会式会場でのPRブース

スポーツ祭り2025



PRブース

プログラムへの掲載

©2026 Japan Sport Association.

2. 予防・啓発活動



JSPO
Japan Sport Association

エンジョイ！軟式野球フェスティバル2025



開会式会場 横断幕



メイン会場 横断幕

©2026 Japan Sport Association.